

ロタウイルスワクチンのEDチューブや胃瘻管 を介した接種に関する提言

日本小児科学会 予防接種・感染症対策委員会

2020年10月25日

2020年10月からロタウイルスワクチンが定期接種化された。ロタウイルスワクチンは経口生ワクチンであることから、接種対象には経口接種が困難である経鼻栄養チューブ (Elemental Diet チューブ: 以下ED チューブ)や胃瘻管を使用している乳児が含まれることが想定されるが、添付文書上には、これらを介した接種の是非が言及されていない。一方で、以下に示すように諸外国の保健機関、医療施設、専門家集団はEDチューブや胃瘻管による接種を容認している。日本小児科学会は、以下の条件を満たす場合、EDチューブや胃瘻管によるロタウイルスワクチンの接種を許容する。

- 1) ロタウイルスワクチンの一般的な接種基準*を満たす。
- 2) 主治医により安全な経口接種が困難であると判断されている。
- 3) EDチューブの場合は、接種前に位置確認を行う。
- 4) 接種の前後には、生理食塩水等によるEDチューブまたは胃瘻管のフラッシュを行う。

*一般的な接種基準

- 接種にあたっては、予診票・診察等で被接種児の健康状態をよく確認してください
- ロタウイルスワクチンを接種した際に過敏症やそれを疑う症状があった児は接種できません
- 先天性消化管障害を有する児（その治療が完了したものを除く）は接種できません
- 腸重積症にかかったことがある児は接種できません
- 重症複合型免疫不全を有する児は接種できません
- 発熱している児は接種できません
- 重篤な急性疾患にかかっている児は接種できません
- 妊娠中に生物学的製剤による加療を受けた母から生まれた児への接種は推奨されていません

参考文献

1) イングランド Public Health England (PHE)

Given the very small volume of fluid in a dose of rotavirus vaccine, children with feeding tubes should preferably be given the vaccine orally, unless absolutely necessary to give it via the tube.

投与量は非常に少量であるため、栄養チューブを介した接種が絶対不可欠である場合を除いて、経口接種が望ましい。

(必要であればEDチューブを介した接種を容認しているとも解釈できる)

https://assets.publishing.service.gov.uk/government/uploads/system/uploads/attachment_data/file/770826/Rotavirus_vaccination_programme__information_document_Nov_2018.pdf

2) 北アイルランド Public Health Agency

PHEと同じ方針

https://www.publichealth.hscni.net/sites/default/files/rotavirus_factsheet_for_healthcare_practioners.pdf

3) 米国 Immunization Action Coalition

(CDCがサポートしている予防接種の普及推進を目指す団体)

CDCの専門家集団によるワクチンに関するFAQ集

Q. Can rotavirus vaccine be given via G-Tube? If so, is it okay to flush with normal saline or sterile water?

A. The manufacturer has not addressed this issue but CDC considers administration of rotavirus vaccine via gastrostomy tube to be acceptable practice. There should be no problem flushing the tube after vaccine has been administered.

ワクチンメーカーはこの問題に言及していないが、CDCとしては胃瘻管 (Gチューブ) を介した投与を許容。使用後のGチューブのフラッシュも問題ない。

https://www.immunize.org/askexperts/experts_rota.asp

4) カナダ アルバータ州 Alberta Health Services

Rotavirus vaccine can be administered via a nasogastric tube (NG) or a nasojejunal (NJ) tube. Parent/caregiver should be engaged in ensuring appropriate tube placement and flushing of tube pre and post administration of vaccine.

経鼻胃管 (NGチューブ)、経鼻空腸管 (NJ チューブ) を介した接種を許容。接種前後のチューブ位置確認とフラッシュが必要。

<https://www.albertahealthservices.ca/assets/info/hp/cdc/if-hp-cdc-ipsm-standard-administration-immunization-06-100.pdf>

5) オーストラリア The Royal Children's Hospital

The Rotavirus vaccine can be administered via a Nasogastric tube.

NG チューブを介した接種を許容。

https://www.rch.org.au/rchcpg/hospital_clinical_guideline_index/Immunisation_of_inpatients/